

2023年度

11月20日

〈中学〉国際生 Advanced 選考

## 日本語作文

国際生  
①  
中学

国際生  
①  
中学

### 注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この冊子の中を見てはいけません。
- 2 解答の下書きが必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 3 解答用紙に、受験番号と氏名を書きなさい。
- 4 解答はすべて解答用紙に書きなさい。
- 5 試験終了後、問題用紙と解答用紙の両方を提出しなさい。
- 6 句読点、符号等は字数に数えなさい。
- 7 本文中には、問題作成のために省略や表現を変えたところがあります。

かえつ有明中学校

# 二〇二二年度 〈中学〉国際生入学試験 【アドバンスト選考】 日本語作文

二〇二二年十一月二十日実施

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(設問に字数指定がある場合は、句読点や符号も一字と数えます)

「恐竜の研究者になろう!」と想ってなつたわけではありません。高校の頃、恐竜の発掘に①サンカしたことはありましたが、恐竜が大好きだったかと言えば違います。恐竜をやると決めたのは大学生のとき。その頃の僕は、人に言われるまま、やりたくもないことをやって生きていました。最初の留学で挫折を経験し、自分には「これができる」と②ジシンを持って言えるものが何もないと気づいてから、何か打ち込めることを見つけようともがいていた時期でした。

恐竜との出会いは、偶然手にした本で「おもしろそう」と思っただけ。③ウンメイを感じたなどの強い感情ではありませんでした。でも、その気持ちに忠実に、軽い気持ちで一步を踏み出してみたら世界が変わった。興味のおもむくまま目の前の一步を踏み出し続けていたら、いつのまにか恐竜博士になり、自分にジシンが持てるようになっていたのです。恐竜の研究者になることが目標だったら、きつとあきらめていたでしょう。当時の日本には恐竜の④センモンカや就職先などはありませんでしたから。

人は何かを始めるとき、「好きかどうか」とか「目標をしっかりと立ててから」と身構えがちですが、そんなことを考えていたら何もできません。少しでも興味を持ったら、気軽にどんどんやってみて、合わないと思つたらすぐにやめて次を探せばいい。たくさん試すほど経験が⑤増えて、合うものに出会える確率が高まっていく。大人は小言を言うかもしれませんが、三日坊主でいいのです。本当にやりたいことを見つけるには、まず、心の底から楽しいと思えるものは何かを知ったほうがいい。「自分には無理」と⑥制限をかけるのではなく、「将来役立ちそうだから」と理屈で考えるのでもなく、まずやってみる。そのうちに、僕にとっての恐竜が、みんなにもきつと見つかるはずです。

勉強は大嫌いでした。机に15分以上向かったことはなく、宿題もやらない。好き嫌いが激しく、まんべんなく勉強することができない劣等生でした。特に暗記ものが苦手で、国語や社会の成績は最悪。化学だけは、⑦カセツを立てて実験で検証していく過程がおもしろいと思えました。勉強しないので、当然成績も悪かった。高校では学年120人中いつも100番台。でも、親は勉強しろと言いませんでした。誰かにやれと強いられたことはまったくできない。⑧セイカクだと、わかっていたのでしよう。飽きつぽくて長続きせず、三日坊主ばかり。ただ、自分がおもしろいと思つたものには⑨熱中し、掘り下げていく凝り性な一面もありました。小学生の頃は仏像が好きで、お寺に通ってスケッチをしたし、中学生では化石が好きになり、毎日山でアンモナイトを発掘。福井市の理科作品コンクールで、3年連続で賞をもらいました。

理数系の成績がよかつたので、まわりにすすめられて大学に進学しましたが、よい成績を取るための勉強を無理やりやらされている気分でした。勉強が楽しくなつたのは、恐竜に本気で取り組むためにアメリカへ留学してからです。日本の大学は下積み⑩ジユウシするので、「まずは基礎や歴史を学んでから」などと制限をかけがちですが、アメリカの大学では、興味のあることを⑪学ばせてくれました。自分が知りたいことを突きつめていくための勉強はとにかく楽しくて、知れば知るほどもっと知りたくなるから、いくらでも勉強できるのです。留学時代は毎日ものすごく長い時間勉強していたのですが、まったく苦にならなかつたし、勉強という感覚すらありませんでした。本当の意味での勉強とは、他人の目を気にしてよい成績を取るためのものではなく、自分の好きなものを知るための手段で、楽しいものなのだととき気づいたのです。

(コッコツブック制作委員会編『今日から始めるコッコツのコツ』古生物学者の小林快次さんの章より)

問一 線①～⑩のカタカナは漢字に直し、漢字については読みかたをひらがなで答えなさい。

問二 1にあてはまる言葉として、もっとも適当なものを本文から探し、ひらがな四字で答えなさい。

問三 右の文章をふまえた上で、あなたはどのようなことを考えましたか。これまであなたが見たり聞いたたりしたことを紹介しながら、四百字以内で書きなさい。

